

シャットダウンボックス VMware vSphere対応バージョン一覧

2023/6/30

VMware vSphereバージョン	対応UPSS-SDB02バージョン	対応UPSS-SDB03バージョン
VMware vSphere 4.1	Ver.3.40以降	Ver.1.0.0以降
VMware vSphere 5.0、5.0 U1		
VMware vSphere 5.0 U2、5.0 U3	Ver.3.48で確認	
VMware vSphere 5.1、5.1 U1、5.1 U2、5.1 U3		
VMware vSphere 5.5、5.5 U1、5.5 U2、5.5 U3	Ver.3.49で確認	
VMware vSphere 6.0、6.0 U1、6.0 U2、6.0 U3	Ver.3.60以降	
VMware vSphere 6.5、6.5 U1、6.5 U2、6.5 U3		
VMware vSphere 6.7、6.7 U1、6.7 U2、6.7 U3	対応不可 ※2	
VMware vSphere 7.0、7.0 U1、7.0 U2、7.0 U3 ※1 ※3		
VMware vSphere 8.0、8.0 U1 ※1 ※3		

- VMware HA構成、DRS使用構成にも対応しています。
- vCenterは仮想・物理どちらでもVMware構成の停止・起動が可能です。VCSA (VMware vCenter Server Appliance) も対応しています。
- ESXi7.0以降のvSAN環境/VxRail停止起動及び、Reboot Helperと連携したシャットダウン・自動起動に対応しています。

※1 vSphere7から追加された「vSphere with Kubernetes」によるコンテナ環境のシャットダウンは未検証となります。
事前検証が必要となるため、弊社営業までご相談をお願いします。
またvSAN ファイル サービス (File Service) には対応しておりません。

※2 VMware vSphere Hypervisor (ESXi) 6.7以降はUPSS-SDB02-Vでは対応できません。
最新モデルのUPSS-SDB03-Vへのハードウェアアップデート(有償)が必要となります。

※3 VMware vCenter 7.0 U1以降のvCLS機能にも対応しています。